

2018年10月5日

フラッグシップモデル「Helix」のサウンドをコンパクトな筐体に凝縮した
プロフェッショナルグレードのギター・プロセッサー

Line 6 ギター・プロセッサー 『HX Stomp』

- 10月26日（金）発売 -



Line 6 ギター・プロセッサー 『HX Stomp』

株式会社ヤマハミュージックジャパン（注1）は、ヤマハ株式会社の100%子会社である Yamaha Guitar Group, Inc.（注2）が開発した Line 6 ブランドのギター・プロセッサーの新製品『HX Stomp（エイチ エックス・ストンプ）』を10月26日（金）より発売します。

<価格と発売日>

品名	品番	価格	発売日
Line 6 ギター・プロセッサー	HX Stomp	オープンプライス	10月26日（金）

<製品の概要>

『HX Stomp』は非常にコンパクトながら、フラッグシップモデル「Helix」と同じアンプ、キャビネット、エフェクトのサウンドを得ることができる、プロフェッショナルグレードのギター・プロセッサーです。一般的なアンプとペダルによるセットアップや、ライブやスタジオでのPA機器へのダイレクト出力など、さまざまな環境や目的にシームレスに取り入れることが可能です。「Helix」に採用されている DSP と HX モデリング技術はそのままに、お手持ちのペダルボードにも簡単に追加することができ、ギグバッグのポケットに納めることも可能です。300種類以上のアンプ、キャビネット、エフェクト、ルーパーに加え、Line 6の「Mシリーズ」および「DL4」をはじめとするストンプボックス・モデラーに含まれる人気の高いエフェクトも追加されています。

『HX Stomp』は、サブシステムや手軽なライブ用ギア、他のギター・プロセッサーと組み合わせたこだわりの音作り、オーディオインターフェース、オールインワンのギターおよびベース用リグなど、幅広い用途に対応します。

詳細は以下の通りです。

<主な特長>

1. 1台でパワフルなペダルとして機能

一般的なエフェクターよりわずかに大きいだけのコンパクトなサイズながら、『HX Stomp』には「Helix」「Mシリーズ」およびLine 6のレガシー製品に含まれる300種類以上のエフェクトとアンプ・モデルが搭載されており、最大6種類を同時に使用可能です。カラーLEDリングを装備した3基のキャパシティブタッチ・フットスイッチにより、直感的なエフェクトの選択や編集を実現。外部フットスイッチやエクスプレッション・ペダルを追加してより柔軟にコントロールすることもでき、お気に入りのペダルをプリセットにインサートできるように2系統のエフェクト・ループも用意されています。また無償のソフトウェア「HX Edit」を使用すると、コンピューター上で簡単にアンプやエフェクトを編集し、プリセットとして保存・呼び出しをすることができます。



2. サブシステムとしても、1台で完結するコンパクトシステムとしても使用可能

『HX Stomp』は、リハーサルやライブでのバックアップ用機材としても、1台で完結する究極のコンパクトシステムとしても機能します。PAミキサーにダイレクトに送るのも、ステージアンプに接続するのも簡単にでき、4ケーブル・メソッドにも対応。最大6つのアンプ、キャビネット、エフェクト、IR（インパルス・レスポンス）ブロックを同時に使用できるため、思いどおりのトーンを構築できます。オーディオインターフェース機能を使用すれば、『HX Stomp』をUSBケーブルでパソコンやスマートデバイスにつなぐだけでギターの手軽に録音することができます。



3. ベーシストにも最適なサウンドや機能を搭載

『HX Stomp』には、魅力的なアンプやキャビネットからエフェクトまで、ベーシストが求めるサウンドが幅広く網羅されています。また本物のアンプのサウンドを出しつつ、同時にエフェクト処理されたサウンドをダイレクトにPAミキサーに送ったり、全く異なる2種類のシグナル・パスを組み合わせることで独創的なベース・トーンを作成したりすることができ、音作りにおいても高い柔軟性を備えています。

4. お手持ちのモデラーのトーンを拡張可能

お気に入りのモデラーやプロファイラーのエフェクト・ループに『HX Stomp』を接続すれば、さらに70種類以上のアンプ、200種類以上のエフェクトがお手持ちのモデラーのDSPパワーにアドオンされ、その中から最大6個のアンプ/エフェクトブロックを追加して使用することができます。また、1本のMIDIケーブルでプリセット、テンポ、その他のパラメーターを同期することも可能です。



5. レコーディング、リアンプなど多彩な機能を搭載

123dB のワイドなダイナミックレンジにより、超低ノイズな DSP 駆動 USB オーディオインターフェースとして機能し、Mac/Windows に 24-bit/96kHz マルチチャンネル・オーディオおよび MIDI 接続を提供します。またリアルなアンプおよびペダルのレスポンスを可能にするフレキシブルなインピーダンス回路を備えた入力に加え、DI およびリアンプ機能も搭載されています。別売りの Apple Camera Connection Kit を使用して、iPhone/iPad にダイレクトに録音することも可能です。

<主な仕様>

- 「Helix」と同じ DSP チップと HX モデリングエンジン
- 「Helix」「M シリーズ」および Line 6 のレガシー製品に含まれる 300 種類以上のエフェクトとアンプ・モデルを搭載
- 最大 6 種類のアンプ、キャビネット、エフェクト（ルーパーや IR を含む）を同時使用可能
- カラーLED リングを備えた 3 基のキャパシティブタッチ・フットスイッチ
- 1/4 インチ ステレオ入出力
- TRS 「エクスプレッションペダル/フットスイッチ」デュアル入力
- ステレオ・エフェクトループ（モノ/ステレオ TRS センド、ステレオリターン）
- USB オーディオインターフェース（マルチイン・アウト）
- ヘッドフォン出力
- MIDI（イン、アウト/スルー）
- 外形寸法/質量：64(H)×122(D)×170(W) mm / 820g

<注>

1) 株式会社ヤマハミュージックジャパン

日本国内における楽器・音響機器卸販売および教室事業を行うヤマハ株式会社の 100%子会社
本社：東京都港区

2) Yamaha Guitar Group, Inc.

ギター関連製品の企画・開発・販売を行うヤマハ株式会社の 100%子会社
本社：米国カリフォルニア州カラバサス

* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 メディアリレーショングループ 橋本

TEL 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）

■ 一般の方のお問い合わせ先

Line 6 インフォメーションセンター

TEL 0570-062-808（ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金）

ウェブサイト <http://line6.jp/support/>